

令和7年度 七尾市立東湊小学校 学校だより 令和8年 3月 2日



東湊っ子

No.13

TEL: 52-3149 FAX: 52-1200

E-mail: minatosho@edu.city.nanao.ishikawa.jp 文責: 基村

令和7年度最後の月を迎えました

いよいよ今年度最後の月、3月に入ります。2月4日の立春以降、少しずつ暖かく感じられる日が増えてきて、校庭の木々の芽も膨らみ始めてきました。日一日と春へ向かって季節が進んでいることを感じます。

3月は1年間のまとめの時期です。今年度も東湊小学校の子どもたちは日々の学習や活動、取組を通して大きく成長したと感じております。そしてその成長には、一人一人の頑張りや努力、そしてそれを支えてくださったたくさんの人の励ましがあったからこそと思っています。どうかご家庭でも、進学や進級を前に1年間をふり返り、お子様の成長と一緒に喜んでいただけたらと思います。

そして、3月はお別れの月でもあります。今年度、東湊小学校を卒業していく37名の6年生は、学習面・生活面ともに素晴らしく、最上級生としてお手本となる姿を常に示しながら、下級生によい影響を与えてくれました。いくつかその例を紹介します。

○自らけじめをつけていく規律ある生活

「今何をすべきなのか」を常に意識している様子で、授業と休み時間をはじめ、オン・オフの切り替えがしっかりとできています。全校集会で話す時でも、6年生の方へ視線を向けると全員の顔が上がっていて、とても話しやすいのが印象的でした。

○男女仲良く、目標に向かって協力していく姿勢

この1年、児童会や総合的な学習の一環で、校長室へ幾度となく訪れました。いろいろなグループで提案をしてきましたが、男女関係なく、目的に応じてグループを作り、考えたことをまとめ、素敵なプレゼン等をしてくれました。

○ここ一番に見せる集中力

毎日の授業はもちろん、行事や各種発表など、本番に見せる真剣な表情と集中力に何度も感心させられました。見る人を惹きつけるパワーを秘めています。

今年度の卒業式は3月18日(水)で、これから本格的に卒業式に向けた練習が始まります。下級生は、6年生の「声」「姿勢」「集中力」に注目します。6年生には、練習・本番を通して、会場となる体育館の後方に座っている下級生に、是非その素晴らしい姿を背中で教えてあげてほしいです。

そして今年度1年間、学校全体のリーダーとして「主体性」をもって引っ張ってくれた6年生、本当にありがとう。

また、保護者・地域の皆様には、今年度も本校の教育活動に多大なご理解とご支援をいただきました。厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



6年生を送る会

2月20日(金)、「6年生を送る会」がありました。これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えようという1年生から5年生の一生懸命な思いと、その思いをあたたく受け止めていた6年生の優しい表情がとても印象的でした。

1年生の出し物は、「みんなでダンス！～おたん生月のなかま～」でした。1月生まれの児童から順番に、1年生が音楽に合わせて体育館中央に出てきて、同じ生まれ月の6年生を招いて一緒に踊っていきます。ダンスの振り付けは月毎にいろいろなバージョンがありましたが、すべて1年生が考えたとのこと。今年度たくさんお世話をしてもらった6年生と一緒に踊って1年生はとても楽しそうな笑顔でした。6年生はそんな1年生と手をつなぎ、少し照れながらも優しい笑顔で1年生をリードしてくれました。



2年生は、体育館全体を使った“かくれんぼ”を企画しました。題して「ミニウォーリーを探せ」です。ステージでダンス担当の2年生がパフォーマンスをします。それを6年生に見てもらっている間に他の2年生が体育館内のいろいろな場所にかくれて6年生に探してもらいました。2年生は他の学年の観覧席に紛れるなど上手にかくれて6年生を楽しませていました。最後に「糸」を合唱して、この2年間お世話をしてくれた6年生に感謝の気持ちを伝えました。



3年生は、いろいろなミニゲームを考えてくれました。その中の「だるまさんが〇〇した」は、あらかじめカードに「ころんだ」「泣いた」「体操した」などの動作メニューが書いてあり、その中から6年生にしてほしい動作を選んで提示し、提示されたカードを見て6年生が動作をしていくゲームです。6年生は遊び心を持ちながらも、どのゲームも真剣に全力で取り組み、ゲーム後は勝っても負けても勝敗にこだわることなく、みんなで楽しさを共有しているところがとても素晴らしくお手本にしてほしい姿と思いました。



4年生は、6年生に楽しんでもらいたいとの願いから「借り人競争」を企画しました。縦割り班毎のチーム対抗戦で、箱の中から1枚カードを引いて、そのカードに書いてある人を探して連れてくるゲームです。カードには、連れてきてほしい人の特徴が書かれています。引いたカードの特徴を見た瞬間、6年生はにこやかにほほ笑み、目当ての人を探し出してゴールに向かいます。その楽しげな姿がとても印象的でした。まるで引き当てたカードの人との思い出も一緒にふり返っているようでした。



5年生は、今回の「6年生を送る会」の全体を企画・運営してくれました。現6年生に代わって、これから東湊小学校を引っ張っていくのは5年生です。プレッシャーもきっと感じていたと思いますが、楽しく、頼もしく、かつスムーズに会を運営してくれました。会場全体を把握・確認しながら司会進行をする姿、プログラム全体を把握して下級生の出し物を的確にサポートする姿、チームワーク抜群で学年の出し物「感謝 感謝 クイズ」を披露した姿、どれも5年生の大きな成長を感じさせるものでした。6年生の卒業後は最上級生というリーダーのバトンを受け継ぎ、この東湊小を力強くしっかりと引っ張ってってくれるものとの期待がさらに高まりました。



そして6年生。各学年の発表を聞きながら、温かい表情で見守ったり、真剣な表情で見つめたり、大笑いしながら楽しんだり、6年生を送る会全体を存分に味わっているようでした。6年生の出し物「東湊 Show is Wonderful!!」は、内容も練習計画もすべて6年生が自分たちだけで考えたということです。6年生が思う「東湊小のいいところ」をコント仕立てで楽しく演じ、体育館全体が温かい雰囲気となりました。下級生も、出し物を演じる6年生の顔をじっと見つめ、学校の教室、廊下、運動場、体育館など、いろいろな場所・場面でお世話になった6年生を目に焼き付けているようでした。



今年度も本当にもうあとわずかです。全員で令和7年度の有終の美を飾りましょう。

3年生スキー学習

2月4日(水)に、3年生が七尾コロサスキー場でスキー学習を行いました。

3年生は朝、登校してから、いよいよ当日を迎えたスキー学習への期待感でいっぱいの表情でした。そして前週末の大雪で、スキー場の雪量は申し分なく、また当日はちょうどよい曇り空で、絶好のスキー日和となりました。

スキー学習は、1グループに3～4人の7グループに分かれて、それぞれのグループに教職員やスキー協会の方がついて指導いたしました。また今回も、5年生のスキー学習に引き続き、保護者の岡崎洋一さんにボランティアとして講師を務めていただきました。

初めてスキーに挑戦する児童も多かったのですが、スキーの経験者も初心者も、少しでも上達しようと懸命に頑張っている姿が本当に素晴らしかったです。2時間程のスキーの実習時間はあっという間に経ち、帰る間際になっても「まだやりたい」「またスキーに来たい」と口々に話す3年生の向上心やチャレンジ精神がとても印象的でした。



東湊っ子の活躍

◆第30回金沢市小学生バレーボール大会(2/1)

☆【敢闘賞】小丸山バレーボールクラブ(男子の部)

谷中航(4年) 伊豆徳葵(4年) 伊豆崇志(4年) 谷中岳(1年)

◆令和7年度 七尾市若林スポーツ奨励賞

☆6年 岩崎 優波 小学女子100m 標準記録突破

☆6年 川内陽香莉 小学女子100m 標準記録突破

☆4年 森下 小枝 小学生バレーボール大会石川県大会 第1位

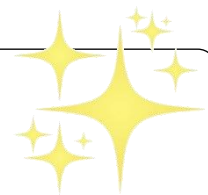
◆令和7年度 七尾市教育奨励賞

☆4年 石崎ちなみ はばたけ大空へトキの絵コンクール最高賞

☆4年 林 万笑 令和7年度交通安全ポスターコンクール最優秀賞

☆3年 北橋莉央和 小学生動物愛護絵画 石川県知事優秀賞

☆2年 石崎みこと 小学生動物愛護絵画 石川県知事優良賞



Let's call.

～親と子のなんでも電話相談室～

オアシスライン

対象:小中学生及び保護者(匿名の電話で構いません。秘密は守ります)



電話 (0767)52-0783

受付 13:00～16:00

(月曜～金曜)